

2022年9月5日(月)  
株式会社ブシロードクリエイティブ



報道関係者各位

★PRESS RELEASE★

大好評放送中の TV アニメ「てっぺんっ!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!」が  
店舗公演型マードーミステリーに！  
特設ページ開設&公演店舗を大募集！

株式会社ブシロード（本社：東京都中野区、代表取締役社長：木谷高明、以下ブシロード）のグループ会社にあたる株式会社ブシロードクリエイティブ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：成田耕祐）は、TV アニメ「てっぺんっ!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!」が物語体験型推理ゲーム「マードーミステリー」として店舗公演を 10 月 7 日(金)より開催することをお知らせいたします。

■マードーミステリー×TV アニメ「てっぺんっ!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!」～いたずらしらんぷり！の章～



TV アニメ「てっぺんっ!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!」の世界を登場人物の 1 人になって体験できるマörderミステリーが登場。

殺人事件が起きない、平和（？）な世界でみんなで笑って楽しもう!!

マörderミステリー×TV アニメ「てっぺんっ!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!」～いたずらしらんぷり! の章～は 10 月 7 日 (金)よりマörderミステリー取り扱い店舗にて公演予定。

### 【マörderミステリーストーリー】

全国のお笑いの頂点を目指す若者たちの甲子園「てっぺんグランプリ」。

女子高生お笑いトリオ「ヤングワイワイ」「弾丸クノイチ」「セレブリ茶」「あくだれ王国」「シンリャクシャ」の面々は、

トリオ大会本選出場の座をかけ、学生寮「タカコ荘」で共同生活をしながら、日々切磋琢磨していた。

ある日、「タカコ荘」の自称プリティ管理ボーイ、谷誠二の怒号が響き渡った。

「あんたたち、イタズラするにも程があるわよ！」

姿を現した誠二は真っ赤に染まっており、その姿はまるで理の外にいる怨念のようだった。

「いいわね？ 夕食時まで誰がこんなことをしでかしたか、見つけるのよ——だからってお笑いの練習もサボらないこと。

犯人は、ダンベルアップライトロウ最低 100 回は覚悟しておきなさい！」

顔を見合わせる 15 名——罰の重さがわからない——。

だが、とにかくしんどそうなことだけは間違いなかった。

はたして 15 名は、誠二の出すお笑いの課題をクリアしながら、イタズラの犯人を見つけだすことができるのだろうか？

### ■特設ページが本日オープン!!

特設ページ URL : <https://ozon.jp/teppen>

本公演の特徴やストーリー、登場人物がわかる特設ページがオープン。

さらに特設ページ内で開催店舗も募集中!!

### ■TV アニメ「てっぺんっ!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!」とは



2022年7月よりMX 他にて放映されたTVアニメ。

声優の佐々木未来、愛美、伊藤彩沙によるユニット、声優三姉妹「チームY」がとあるイベントで即興コントを披露したことをきっかけに、

3人を原案協力として迎えた、お笑いをテーマにした漫画「てっぺんっ!!!」（月刊ブシロードにて連載中：<https://gekkan-bushi.com/comics/teppen/>）を原案にしたオリジナルアニメ。

関西地区、東海地区、関東地区、北海道地区の代表トリオがお笑いの頂点<てっぺん>を目指す15人の少女たちのひと夏の青春ストーリー。

それぞれのキャラクターを演じるのは、実際にその地区出身の声優たち。

方言×お笑い×女子高生が生み出す面白さは放送中にも話題に!!

現在、ABEMA、AmazonPrimeVideo、d アニメストアほかにて過去回も配信中。

マードーミステリー自体はアニメを見ていない人も楽しめる仕様にはなっているが、各キャラクターたちの特徴や本アニメの面白さを知っているとより楽しめること間違いなし。

TVアニメ公式サイト：<https://teppen-anime.com/>

#### ■ マードーミステリー制作スタッフ紹介

原作：TVアニメ「てっぺんっ!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!」

作品監修：てっぺんグランプリ実行委員会

制作：Studio OZON

監修：久保よしや（StudioOZON）

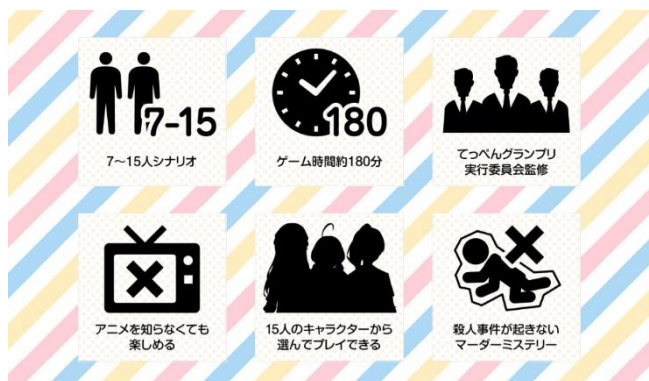
制作指揮：マシュー

システムデザイン：とどちやま、マシュー、久保よしや（StudioOZON）

シナリオデザイン：しもさん、秋山直太郎、有機、とどちやま

コンポーネントデザイン：芥川

## ■ 本作品の特徴



- ・店舗公演型マörderミステリー（店舗に出向いて体験する）
- ・7～15 人シナリオ
- ・ゲーム時間約 180 分
- ・てっぺんグランプリ実行委員会監修
- ・アニメを知っていても知らなくても楽しめる
- ・15 人のキャラクターから選んで、そのキャラクターになってプレイできる
- ・殺人事件が起きない

## ■ 「マörderミステリー」とは

マörderミステリーとは、それぞれが物語の登場人物・主人公となり、様々な事件の真相を探るために奔走する体験型コミュニケーションゲームです。

プレイヤーごとに異なった台本が与えられ、登場人物の 1 人として協力して事件の真相を探っていきます。全体の目的とは別に個々の目的（ミッション）も設定されており、3～4 時間の没入感の強い時間を過ごすことで、主体的に物語体験ができます。

「推理」×「即興劇」×「ゲーム」

3 要素を組み合わせた、1 作品につき一度しかできない体験を店舗でぜひ体感してください。

※掲載の際には、下記の記載をお願いします。

©てっぺんグランプリ実行委員会